

# 「すばらしい Holy Night」

1. 夜空にかがやく 天のつかいたちが  
羊飼いたちに 知らせたよろこび  
待ちのぞんでいた 祈りつづけてきた  
救い主が 今日 お生まれになった

\* 羊飼いたちの喜びは 歌とかわって  
星空の下にひびくよ すばらしい Holy Night

2. 小さな馬小屋 飼い葉おけの中で  
静かにねむっている 救い主イエスさま  
天の神様が 愛するひとりごを  
ひとの罪のために この世におくられた

( \*くり返し )

【次】

# 「すばらしい Holy Night」

3. ありがとう神様 心からありがとう  
わたしたちのために イエス様をありがとう  
わたしたちの喜びは 歌とかわって  
星空の下にひびくよ すばらしい Holy Night
- ラララララララ……………  
ラララララララ……………  
すばらしい Holy Night

# 85 神の国と神の義

神の国と神の義を

まず求めなさい

そうすればみな与えられる

ハレル ハレルヤ

新聖歌68番 「久しく待ちにし」

- 1 久しく待ちにし 主よ疾(と)く来たりて  
み民のなわめを ときはなち給え  
主よ主よ み民を 救わせ給えや
- 2 あしたの星なる 主よとく来たりて お暗きこの世に  
み光を賜(たま)え 主よ主よ み民を 救わせ給えや
- 3 ダビデの裔(すえ)なる 主よとく来たりて  
平和の花咲く くにを建て給え  
主よ主よ み民を 救わせ給えや
- 4 ちからのきみなる 主よとく来たりて 輝くみくらに  
とわにつき給え 主よ主よ み民を 救わせ給えや

アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌256番 「御翼(みつばさ)のもとに」

1 御翼(みつばさ)われをおおえば 嵐たけるやみよも  
イエスに頼り安きあり われは神の子なれば

\* わが主の愛より 離(はな)すものなし

御翼に守られ 永遠(とわ)に安(やす)けし

2 御翼われにとりては 悩むときの隠れ家(が)  
癒(いや)す者のなき時も そこにわれは安(やす)ろう

\* (くりかえし)

3 いのちの絶(た)ゆる時まで 御翼のかげに寄(よ)らん  
イエスにありてわれ安(やす)し そこなうものなければ

\* (くりかえし)

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの  
おお みかみに

ときわに たえせず  
みさかえあれ  
みさかえあれ  
アーメン